| 手引き書番号 | MNT－1005 |
|---|---|

# 新日軽
# トップライト５型
# 電動開閉窓

## ＜お取り扱いの手引き＞

ご使用の皆様へ

この『お取り扱いの手引き』をよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。わからないことや不具合が生じた時にはもう一度ご覧ください。また、いつでも使用できるように大切に保管して下さい。

## ■ご使用上の注意

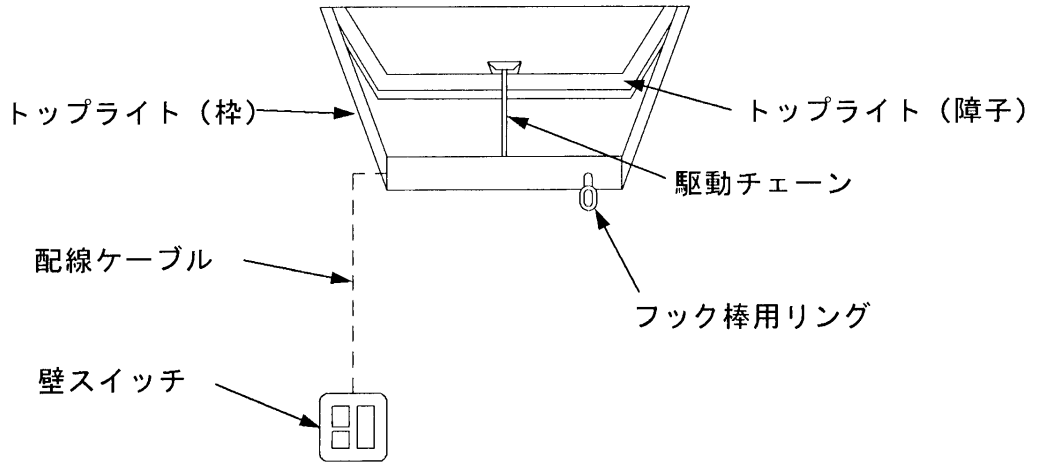
**■このお取り扱いの手引きには、お使いになる人や他人の財産への損害を防止するために、次のような絵表示をしています。**

| 絵表示 | 意　味 |
|---|---|
| ⚠注意 | 取り扱いを誤ると、使用者や他の人が障害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。 |
| お願い | 必ず行っていただくことを示しています。 |

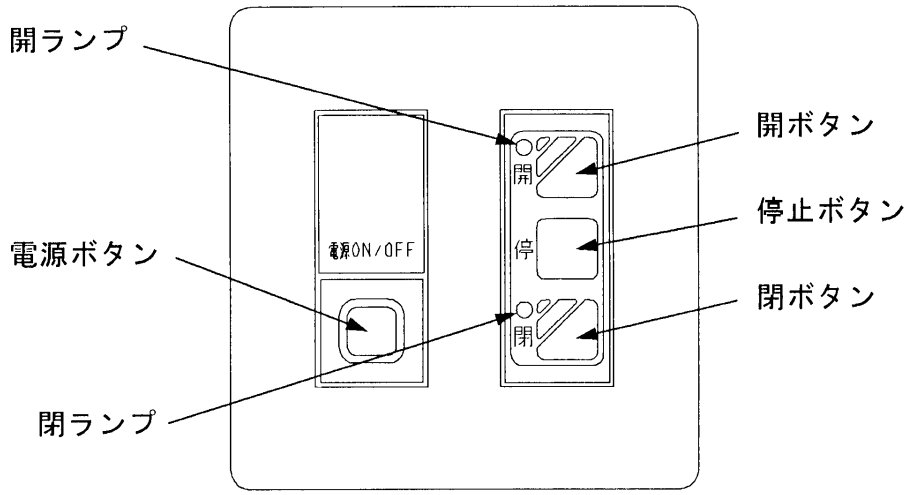
⚠注意　・窓が開閉動作をしているときは、窓の近くに手やものを絶対に近付けないでください。はさまれますと、けがや物的損害が発生します。

**新日軽株式会社**

## ■１．各部の名称




## ■２．壁スイッチのランプ表示と窓の状態




| 開ランプ | 閉ランプ | 窓の状態 | その他 |
|---|---|---|---|
| 点灯 | 消灯 | 窓が全開または半開途中で止まっています。 | |
| 点滅 | 消灯 | 窓が開いている最中です。 | |
| 消灯 | 点灯 | 窓が完全に閉まっています。 | |
| 消灯 | 点滅 | 窓が閉まっている最中です。 | |
| 点滅 | 点滅 | タイマー異常です。　※１ | ブザーが１分間鳴ります。 |
| 点灯 | 点灯 | 保護機能が働いています。　※２ | ブザーが鳴り続けます。 |

※１：装置にトラブルがあった場合、全ランプが点滅するとともにブザー（ピーピー音）が１分間鳴り続けます。停止ボタンを押すと元に戻りますが、なるべく早く施工店または新日軽㈱お客様商品相談室へ修理をご依頼ください。

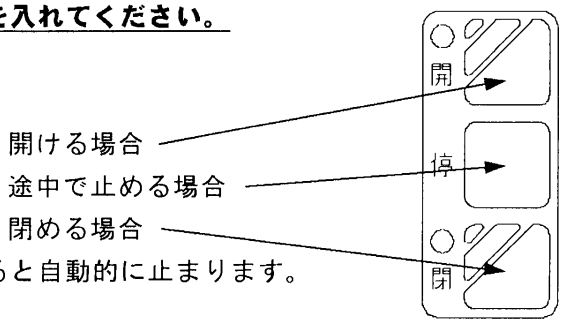
※２：何度も連続して開閉を繰り返しますと、加熱保護のためにしばらくの間（約１分間）作動しなくなります。その間ブザー（ピピピ音）が鳴り続けます。しばらくしてから作動させてください。

## ■３．壁スイッチの使い方

**１．電源ボタンを押して電源を入れてください。**

開ランプが点灯します。

**２．開閉ボタンを押します。**




※窓は全開または全閉すると自動的に止まります。

**⚠注意**

**・壁スイッチは、ぬれた手や先のとがったものので押さないでください。感電したり故障の原因となります。**

**・操作する前に、窓の周辺に物や人がいないことを確認してください。**

**お願い**

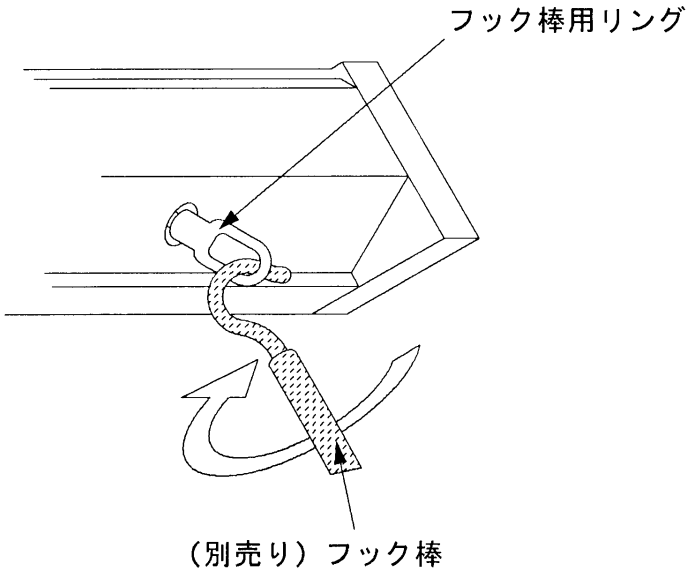
**・風の強いときは窓を開けないでください。窓が途中で止まってしまう場合があります。**

**・何度も連続して作動させますと保護機能が働き、約１分間作動しなくなる場合があります。しばらくしてから作動させてください。**

## ■４．停電および故障の場合の操作方法

窓を開けた状態で、停電もしくは他の電気的トラブルが発生し、窓が閉まらなくなった場合は、下図のようにフック棒用リングを**時計回りに回して**閉めてください

手の届かない場所にある場合は、別売りのフック棒をフック棒用リングに引っかけて回してください。



## ■５．仕様

| | |
|---|---|
| 電源定格 | ＡＣ１００Ｖ（５０／６０Ｈｚ） |
| 消費電力 | 約５０Ｗ（作動時） |

## ■６．お手入れの方法

### ●清掃の仕方

サッシはいつもきれいに清掃しておくことが腐食せずに長持ちさせる一番の方法です。

①固くしぼった柔らかい布で水ぶきし、表面の汚れを拭き取ります。

②薄めた中性洗剤などで汚れを拭いていただければ、さらに長持ちします。

**⚠注意**

**・壁スイッチや電動オペレーターには絶対に水をかけないでください。**
**・壁スイッチや電動オペレーターは、絶対に分解しないでください。**

### ●日常点検

**お願い**

**・必ず以下の日常点検を行ってください。**
**①窓に異物がはさまっていないこと。**
**②今までと違った異音がしないこと。**
**③外観に使用上有害な変形がないこと。**
**・不具合に気づきましたら、ただちに使用を止め、下記に記載してある新日軽(株)お客様商品相談室にご相談ください。**
**・万が一、落雷などによって機器が一時的に異常になった場合は、電源ボタンを押して、電源を一度切ってください。**

### ●新日軽(株)お客様商品相談室

**フリーダイヤル　０１２０－３７－２５３４**

| 施工完了日 | 年　　月　　日 |
|---|---|
| 工事店様 | 電話番号　　（　　） |
| メモ | |